

平成 30 年

第 13 回

薩摩川内市教育委員会

(定例会)

会 議 録

平成 30 年 12 月 25 日

### 第 13 回 薩摩川内市教育委員会定例会

1 期 日 平成30年12月25日(火)

2 場 所 市役所5階 教育委員会室

3 出席委員 教 育 長 上屋 和夫 教育長職務代理者 三本 伴子  
委 員 上川 幸子 委 員 坂口 由一  
委 員 軍神利喜男

4 説明のために出席した職・氏名

教 育 部 長	宮里 敏郎	教育総務課長	小原 雅彦
学校施設整備室長	上口 憲一	学校教育課長	熊野 賢一
社会教育課長代理	古川 誠	文 化 課 長	永里 博己
少年自然の家所長	(欠席)	中央図書館長代理	平山 真理

5 記 録 者 教育総務課課長代理 坂元 久徳

6 傍 聴 者 なし

7 日 程

(1) 会議録承認

(2) 諸般報告

(3) 審 議

報告第11号 臨時代理の報告について

(平成30年度薩摩川内市一般会計補正予算(第4回  
補正)に係る議案に関する意見の申出について)

議案第51号 薩摩川内市立学校通学区域・適正規模等審議会委員の  
委嘱について

(4) その他

① 二学期制について

② 平成31年1月行事予定について

③ その他

開会時間 13時30分

教 育 長 今年は、冬休みが少し早く、２１日から始まり、昨日は、青少年フレッシュ体験交流事業でニセコへ、今朝は冬のアドベンチャーで紫尾山に向けて子供たちが旅立ったところです。それでは只今から、平成３０年第１３回薩摩川内市教育委員会定例会を開会いたします。

教 育 長 第１２回定例会会議録についてお諮りします。会議録を承認してよろしいですか。

委 員 会議録８ページの７行目で、「そこに負担があると考えたとき」を「そこに負担があると考えたり、他の行事も」に、同じページの下から６行目「資料の一部に」を「資料の中に」に、下から４行目「とにかく忙しくて、自分が平日」を「とにかく忙しくて、なかなか平日」に、下から３行目「休んでもどこかで補充しなければ埋まらない」を「休んでもどこかでカリキュラム補充しなければ埋まらない」に修正をお願いします。９ページ５行目「いろいろな意見が出ましたが、三学期制に戻したところの検証をしてくださいという意見がたくさん出ましたが、」を「いろいろな意見が出ましたが、特に三学期制に戻したところの検証をしてくださいという意見がたくさん出ました」に、同じページの５行目「聞いているので」を「聞いていらっしゃいますので」に文言の修正をお願いします。

教 育 長 委員の発言どおり、訂正してよろしいですか。

委 員 （異議なしの声あり）

教 育 長 委員の発言どおり訂正することとし、平成３０年第１２回会議録は承認されました。

教 育 長 次に会議録署名委員の指名を行います。上川委員を会議録署名委員に指名します。

教 育 長 議案第５１号「薩摩川内市立学校通学区域・適正規模等審議会委員の委嘱について」は、個人情報扱う議案でありますので、非公開としてよろしいですか。

（異議なしの声あり）

教 育 長 これについては、非公開とします。

教 育 長 諸般報告について、教育総務課・学校施設整備室から説明をお願いします。

教育総務課長 資料の 2 ページで説明

学校施設整備室 東郷学園義務教育学校建設の進捗状況について説明

教 育 長 ご質問はありませんか。

教 育 長 次に学校教育課説明をお願いします。

資料 3 ページで説明

学校教育課長 「かごしまの教育」県民週間が実施され、13,704 人の保護者、地域住民が学校の授業参観に来られました。また、亀山幼稚園の園児が昨日、インフルエンザ脳症の疑いで亡くなられたとの報告を受けました。本市のインフルエンザ状況は、終業式の日には 6 名罹患者がいて、亀山幼稚園は 0 人でした。

教 育 長 ご質問はありませんか。

委 員 終業式の日には数名おられたということで、今、インフルエンザが大きく広がってきている状況のようです。もう少しデータがないとわかりませんが、脳症を起こしやすいような型が出てきている可能性が高いかと考えます。終業式後であり、学校内での広がりはないと思われますが、子供が家庭内で発症して、父母をとおして会社で広がる恐れもあります。

委 員 先月、開校に向けて、東郷学園義務教育学校の紹介チラシをいただきましたが、あと 3 か月しかない中で、この資料をつくられたのは大変だったかと思いますが、薩摩川内元気塾が年に 3 回ありますが、小 1 ～ 4 年生まで、5 ～ 9 年生まで、3 回目は全学年で実施されるということですが、6 歳児から 15 歳児が一堂に会し、この授業を受けるのは非常に難しいのかなと思います。先生方がどのような企画されるかにもよりますが、音楽会等であればまだいいのですが、何かを見たり感じたり、講師で入られる先生も、低学年に話す言葉と、中学 3 年生に話す内容は非常に大変かなと思いますが、具体的な内容について現

時点でわかっているところを教えてくださいと思います。

学校教育課長

元気塾は、既に小・中一貫教育の中で、小学１年生から中学３年生までが一緒にやっているところもあります。具体的な東郷学園義務教育学校について、１月の定例教育委員会で両校長先生に来てもらって直接説明していただく予定であり、現時点では詳しく中身をつかんでいない状況です。

教 育 長

個々に聞きたいこともあります。今学校が創造的に取り組んでいる最中であり、また、説明会をする予定でありますので、その時に聞いてください。実際、うちの元気塾は地域も学校も元気にする、必ずしも学年を区切ったものでないので、地域も子供も一緒に集まって聞く、１年から９年まであるのはそのような内容もあるだろうということです。

委 員

最近のニュース等で心が痛かったことで、１２月１６日の南日本新聞の南風録の記事を持ってきました。３年前に自ら命を絶った奄美市の公立中学校の男子生徒のことが掲載されていましたが、奄美市の第三者調査委員会、担任の教師の不適切な指導が原因ということで同級生にいやがらせをしたと思い込んだ担任、有無を言わさぬ言動、先生に寄り添う姿勢の学校に批判。思春期の入り口にいる中学生の心は、大人が発する言葉にとっても敏感なので、自分も中学生を持つ親として思うことですが、先生方には子供の気持ちを汲み取る言葉でご指導をしていただきたい。一方的な押し付けの指導になってしまうと、それが情熱をもって発した言葉であっても、逆の方向に行きかねない。又は、最悪の場合、命を絶ってしまうことに繋がってしまう。そこまでいなくても、学校や先生方の信頼が損なわれてしまうことになります。日常のささいなことでも、そのような意見を保護者から聞くものですから、子供たちの声をちゃんと聞いて、一方的な指導ではなく、中学生になれば特に厳しいと聞くのですが、厳しさの中にも子供たちの気持ちを汲み取っていただくような指導を、より一層お願いしたいと思うところです。

学校教育課長	委員が言われたとおり、子どもに寄り添った指導ということで、子供によって違います。厳しい指導を受けても耐えられる子供もいれば、そうでない子もいます。子供一人一人に応じた指導をするように管理職研修会でもお願いしているところです。奄美市の詳しい情報は入ってきていませんが、いじめられた方を守ることが基本ですが、事実を確認することが大事であることをこの事案を見て感じたところです。
委 員	部活動に入っている部員が校則違反をした場合、そのことが原因で部活動全体で責任を取らされることもありますか。たとえば、まったく関係のない、まじめにしている子供まで連帯責任を取らされることがありますか。
学校教育課長	違反の内容にもよりますが、違反を犯した子は出場できないケースはありますが、部全体で出場を自粛した例をこれまで聞いたことはないです。
委 員	ささいなことですが自転車に乗る時に、何回かヘルメットをかぶっていなかった案件で生徒指導を受けた際、たるんでいるといいますか、部全体をよくするために全体責任を取らされた。まじめにしている生徒の保護者の中から、十分な説明もなく、もう少し子供の気持ちを汲み取ってもらいたいという意見もありますがいかがでしょうか。
委 員	難しいところであり、今まで繰り返し、繰り返し指導してきたあげくの対応であり、そのことは、他の生徒にも言っているはずであり、教師としては、子供、保護者にも説明し、共通理解してもらっていると思います。学校によって同じかと言えばそうではないです。川内北中は生徒数も多いし、部活数も多く、学校外のクラブに所属している子供も多いので、部活に入っている子供は他の生徒の手本となって欲しいというのがあるため、厳しく対応している場面もあるのではないかと思います。
委 員	説明があれば納得しますが、説明がなく一方的にされると親としては不満を持ってしまうことになります。
教 育 長	難しいことですが、指導の中には経緯があって、批判する人は一部だ

け切り取って話をするので、どうしても配慮がたりないのではないかと  
なってしまう。そのような親の思い、意見は伝えていただかないと、  
子供に本当に寄り添っているのか、問い直しをしていく、学校に言っ  
ていただくことが大切だと思います。

委 員 新聞記事の話ですが、家庭訪問が引き金になったと掲載されていまし  
たが、私が考えるにこの先生は真面目で熱心な先生であり、先生たち  
がどのように受け取られたのか、正義感を持って、生徒のためにと思  
って行動したことが裏目に出たことであり、本市の先生方がどのよう  
に感じられたのかそこが心配です。足りなかったことも確かにありま  
すが、悪いことにはきちっと向き合うことが大事なかなと思います。

学校教育課長 いじめの定義は本人がいやだと思ったらいじめになるので、いじめに  
該当していたのかなと思います。自殺した子がどのような関わりをし  
たのか、はっきりわかりませんが。いじめられた子も守る姿勢をもた  
ないといけないし、また、いじめた子をどのように立ち直させるか、  
指導の仕方ですね、そのへんを十分考えていかなければならない。非  
常にまじめで部活も熱心な先生だったということは聞いています。

教 育 長 この件は教育委員会の判断も批判されていますし、われわれは事実が  
よくわからないので、軽々に語れないかと考えます。しかし、子供に  
寄り添うことは、常に大事にしていかなければならないと思うところ  
です。

教 育 長 ご質問はありませんか。次に、社会教育課の説明をお願いします。

社会教育課長代理 資料の４～５ページで説明

教 育 長 ご質問はありませんか。成人式の対象者は何人ですか。

社会教育課長代理 １２月１日現在で８３１人です。

次に、文化課の説明をお願いします。

文 化 課 長 資料の６～７ページで説明

委 員 昨年５月に入来文化ホールの開館時間について質問させていただき、  
条例改正を伴うことであり、検討したいという回答でしたが、それか  
ら調べてみたところ、年間に３０８日開館する中で、午後５時から午

後10時までの利用者が45%あるということでした。管理人への手当を午後5時から午後10時までは、時間給で支払っていらっしゃるということでしたが、時間に換算すると1545時間で140～150万円は人件費を払うということになります。受付は前日までとし、施設利用が何もない中で、ただ、施設利用申請受付だけに勤務させるのは、非常にもったいないなと感じるところです。

3人でローテーションを組み、しかも女性が1人で勤務されておられ、街灯もなく真っ暗であり、何かあったら怖いなと思ったところ。ちなみに、加音ホールを調べて見ましたが、申請受付業務は午前8時から午後5時までということになっていますので、改正することはできないのでしょうか。

文化課長 委員長      もう一度指定管理者に、こちらの方から話をしてみます。  
市民の血税で運営されているので、会場使用があれば、管理人は当然必要ですが、施設利用がない夜の時間帯は、常駐する必要はないのではないのでしょうか。入来文化ホールはほとんど利用がないので、利用のない日は勤務しなくて済むような条例に変えてもらえればと思います。

文化課長      運営主体であるまちづくり公社と協議させてもらって、次回の定例会で報告させていただきます。

教 育 長      ご質問はありませんか。次に、少年自然の家の説明をお願いします。  
少年自然の家職員が自主事業対応で欠席ですので、教育総務課長が報告します。

教育総務課長      資料の8～9ページで説明

教 育 長      他にご質問はありませんか。次に、中央図書館の説明をお願いします。

中央図書館主幹      資料の10～11ページで説明

教 育 長      新聞で染川さんが16ミリフィルムを楽しむ集いを開催され好評のようですが、春夏秋冬実施していただきたいものです。

中央図書館主幹      今年は夏に大人向けの上映会を金曜日夜開催しましたが、あまり集まらなかったのですが、今回実施の上映は子供向けであり、新聞の効果



もあり、大人まで一緒に集まっていただき３４名の入館者がありました。

教 育 長 引き続き頑張ってもらいたいものです。

教 育 長 他にご質問はありませんか。次に、上甕島・下甕島教育課の説明を教育総務課長お願いします。

教育総務課長 資料の１１～１２ページで説明

教 育 長 ご質問はありませんか。以上で諸般報告を終わります。次に審議に入ります。

#### 【臨時代理の報告について】

教 育 長 報告第１１号 臨時代理の報告について（平成３０年度薩摩川内市一般会計補正予算（第４回補正）に係る議案に関する意見の申出について）の説明をお願いします。

教育総務課長 議案書の１ページから４ページで説明。

学校施設整備室長 小・中学校への空調施設の設置については、早い時期に設置できないか検討してきましたが、国の補助金が創設され、本市は学校数が多いことから、次年度に予算を繰越すこととし、平成３１年度中には事業を終わらせたいと思っています。

教 育 長 ご質問はありませんか。

委 員 空調の工事は休みを使ってするのではなくて、設計ができ次第、順次工事をしていくのですか。

学校施設整備室長 本来は夏休み等を使って工事を進めていくのですが、今回は全国一斉に工事が進められるということで、機材・業者の不足が推測されますので、順次早めに着工させていただき授業に影響のないように進めていきたいと考えています。

委 員 空調設備の予算ですが、繰越明許費（８億６千万）と地方債（６億９千万）の差額（１億７千万）はどこで補填するのですか。

学校施設整備室長 国庫支出金が１億２千万円、市債借入が４億８千万円で、一般財源は、今回は４万３千円です。今回は国が関係する補助金と起債で工事を行

うことになります。

委 員 財政の厳しいところは難しいですね。

学校施設整備室長 市債も交付税措置があつて、借りても後々70%帰ってきて、残りの30%が純然に市の負担というところになります。市に取ってももう少し条件のいい起債はないか、合併特例債など含め検討しているところです。

教 育 長 報告第12号についてはよろしいですか。

【薩摩川内市立学校通学区域・適正規模等審議会委員の委嘱について】

非 公 開

教 育 長 次に「(4) その他」「①二学期制について」学校教育課長説明をお願いします。

学校教育課長 12月議会で5名の委員から質問がありました。総務文教委員会では、中学校区での二学期制説明会の概要について説明しました。ほとんど質問は出ませんでした。今後の進め方ですが、明日第3回の二学期制検討委員会を開催します。中学校区の説明会の状況報告と宮崎・福岡の先進地視察の報告をさせていただきます。1月11日には三学期制に戻す予定の大村市の視察を希望する先生方と行う予定です。また、1月18日には一般の先生方の意見をもっと聞いた方が良いのではないかという意見が出されましたので、教職員と語り合う会を開催します。その後、教職員への意識調査を実施し、4回目の検討委員会で結果を報告して、ある程度の方向性を出し、臨時教育委員会、総合教育会議でお諮りしたいと考えているところです。

委 員 11月の定例会で二学期制についての概要と今後の進め方をまとめてもらいましたが、資料の中に各地域で出された特徴的な意見が結構あったのですが、まとめの中に入っていないと感じたところが4、5箇所ありました。出席者は聞いておられますので、教育委員会としての

説明責任を果たす役割の中で、賛成・反対の両方の意見を載せるべきではないでしょうか。隈之城小の保護者から、教育委員会は先生、保護者、教育委員会が共通理解し、まとまってもらいたい。入来校区では、玉龍高校の３年生の保護者から、高校生でさえも二学期制は期間が長いので負担が大きいから、小・中学生には厳しいのではないかな。川内北中校区の保護者からでしたが、中学生にとっては、将来を決める大事な受験を控えているところなので慎重にしてもらいたい。亀山小の PTA の副会長から子供達の将来に適用能力を高め、子供たちのためになるのか、ならないのか、しっかり今一度考えてもらいたい。樋脇中校区で出された、玉龍高校は三学期制に戻すと先生がいわれた意見なども載せるべきではないでしょうか。

学校教育課長

資料として全部明日の会議で出す予定にしています。確認したところ玉龍高校は、二学期制から三学期制に戻すことはないと言っていました。

委 員

会場に出された意見がこの資料に載っていないので、会場にこられた方は聞いておられますので載せていただきたいです。それから、この資料を見て思ったことは、アンケートの内容と会場に出された意見が混在しています。アンケートは無記名方式のあくまでも感想であって、意見は自分の名前や所属をしっかりと名乗ってから発言されておられますので、アンケートと違うと思いますのでここは整理されないと、私もこの資料を見てこのような意見は出なかったのになあと思う意見もたくさん載っていたので、私たちもアンケートの内容はチェックしていないので、わたしたちの責任としては、分けて掲載するべきと考えます。

学校教育課長

明日提出予定の資料はアンケートと会場に出された意見を分けて作成しております。委員の見ておられる資料は、最初に作成した資料です。

教 育 長

委員が持っておられる資料は、初期の資料であり、教育委員会が支持・反対の判断をしてはいけないだろうということで、作成し直しており

ます。

教育部長 前に渡した資料は見方によっては、賛成・反対どちらでも受け取れる内容になっておりましたので、今度の検討委員会に出すのは生の声だけ掲載してあります。個人批判や行政批判的な意見もあり、また、二学期制に関係のない意見もありましたので、そこは整理させていただいて、全部の意見を載せてはなりません。二学期制を判断するうえで、重要なものだけを入れてあります。

学校教育課長 賛成・反対を分けずに作成してあります。

教 育 長 速報だったと思ってください。正式なのはあらためて提出します。

委 員 あらためて確認して私たちもほとんど会場に行っていて、そのような意見は出なかったのになあと思ったら、アンケートの意見だったと判ったものですから、そこは分けるべきではないかと思ったところです。

委 員 検討委員会の方がどれだけ説明会で生の意見を聞かれたのか、やり玉にあがったことが、信ぴょう性をましてくると思うので慎重にお願いしたいと思います。12月5日に二学期制を考える会に出席してみましたが、その中で、議会の答弁で保護者の参加が約1割、川内北中校区の説明会で、希望があれば市教委の説明会を考えていると答えられましたが、ある学校の保護者が保護者向けに1月に二学期制を考える会を開いて欲しいと言われた時、校長先生からそれは出来ないとの回答であったようですが、参加しなかった90%の保護者で、小学生の子供さんなどを持つ親は、夜外出は難しいのではないかないと感じます。一番保護者が参加できる場所、4月のPTA総会などできちんと説明された方がいいのではないかと思ったところです。保護者に数名聞いて見ましたが、二学期制はまったくわからないので、教育委員会が決められるとおりでいいのではないですかと言われます。保護者には浸透しない、だから、一番重要なことは、先生方がきちんと理解していただくことが大切と考えます。

学校教育課長 教職員が一番先に理解することが重要と考え、1月に説明会、先進地視察等を計画しているところです。

- 教育部長 課長、委員が言われたとおり、今保護者にアンケートを取っても恐らく正確な回答は帰ってこないだろうと思います。今は先生方の理解を得ることが大切です。教職員がやる気を持ってくれないとうまくいかない。意識調査をきちんとやって内容を見てから、いろいろなことを判断していくべきだろうと思います。そのようなことから、校長は1月には実施できないと言われたのではないのでしょうか。
- 教 育 長 全体の方向性が定まっていないところがあります。それを定めるため、これからの教職員と語りあう会、アンケート調査、検討委員会で意見をいただく、教育委員会で揉んで、総合教育会議で意見の方向性を作った段階で、教育委員会の意向を受けて学校長が実施する場合にきっちと保護者に説明する。そのようにお願いしていかなくてはならない。当面は、明日の検討委員会、1月の教職員と語り合う会で先生方に理解をいただく。それを踏まえて意識調査をする。それを踏まえて検討する。1月が非常に重要な時期になることをご理解いただきたいです。
- 委 員 中学校保護者の役員会で、校長先生から二学期制について説明がありました。先生の説明は、教職員の働き方改革のためと全面に言われましたが、保護者の受け止め方としては、子供たちのためになる制度であれば理解する保護者が多かったのではないかと思います。先生たちが超過勤務で大変だからということを強調されると、保護者としては、子供達が先生に迷惑をかけているような意識を持ててしまいます。説明の仕方として、二学期制は先生・子供にとっていい制度であることを強調していただければ良かったのかなと思ったところです。
- 教 育 長 説明によりそのような印象を受けるかもしれない。教育委員会としては、先生方にゆとりを、学校生活にゆとりをそのことが子供たちの学力・体力向上、心の豊かな成長に繋がっていく、一つの繋がりの中で認識していただければと思うところです。
- 委 員 保護者から聞こえてくるのは、二学期制の具体的な中身がわからないという声が聞こえてくるのですが。
- 教 育 長 ある程度は説明しているのですが、学校によって違うので、教育委員

会としてこうすべきだと強いことは言っていない。方向性が定まったときに校長が二学期制はこのようにやっていきたいと具体的に説明する。後の段階、次の段階でのことになります。

委員 教師にゆとりを持たせることが、ひいては子供の学力向上、子供を丁寧に見ることができますよ。そこまで全部言わないとわからない。当たり前になってしまっていることも、丁寧に言わないと、受け取る側はわからない、学校の先生のゆとりなのとなってしまう。わかっていることですが、かみ砕いて言っていくことが誤解を招かないのではないかと考えます。

委員 これから資料を出す時は慎重に、アンケート、意見含めて、詰めの段階に入るので、信頼を失わないように、どのように言葉を載せるかも大事だし、どのように説明するかも大事であるので、更に慎重にしていきたい。教育長が二学期制を提示されて、教育についてこれだけ地域住民の方などと、このように目を向けて語ったことは教職員の改革にもすごくよかったのではないかと思います。二学期制について検討したことが、後々活性化につながるようにしていかなければいけない。文字に残す時は慎重にして、これから先討論した結果が本市の教育にとって非常に良かったかなと思っています。広く薩摩川内市の教育の視点として捉えていただければと思います。

教 育 長 続いて、1月行事予定について説明をお願いします。

教 育 長 (4) その他 ③その他 で何かありませんか。

学校教育課長 「本市の児童生徒の学力の現状と取組について」資料により説明。

教 育 長 学力、体力ともやや低迷している。体力においても1週間前にプロの講義がありましたが、鹿児島はすべての種目において九州では下の方でした。鹿児島の教育が全体的に低迷していることを認識しなければならない。そのためには教職員の指導力をいかに高めていくかが課題であり、そのために色々取り組んでいることをご理解いただきたいと思います。

委 員 明日の検討委員会は、私たちは議員の方と同じ立場で参加すればいい

のでしょうか。

教 育 長 傍聴の立場で参加していただければいいと思います。

教 育 長 以上で、平成30年第13回薩摩川内市教育委員会定例会を終了いたします。

閉会時刻 午後15時00分

教 育 長

教 育 委 員